

**定住促進情報**

**市内に空き家・空き農地をお持ちの皆さんへ  
情報を提供ください**



市は定住促進による地域活性化、農地の荒廃防止を図るため、「空き家・空き農地情報バンク」制度を設け、市内にある空き家・空き農地の情報収集・提供を行っています。

高梁市での田舎暮らし等に関心を持つバンク登録者は、県内外で150人を超え、現在までの登録物件36件のうち20件で交渉が成立しています。

市はさらなる定住促進に向けて積極的に物件の情報収集に取り組みます。貸したい・売りたい空き家および空き農地をお持ちの方は、情報をご提供ください。

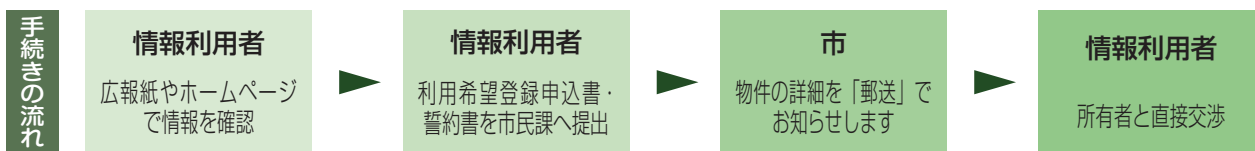
＜次のような物件の情報をお待ちしています＞

- ◇ 空き家…市内に個人が居住を目的として建築し、現在居住していない家屋
- ◇ 空き農地…現在利用していないが耕作可能な農地



**高梁市で田舎暮らしをしたい皆さんへ**

市内で空き家や空き農地として登録されている物件を売買または賃貸借を行う場合は、「空き家・空き農地情報バンク」への登録が必要となります。「手続きの流れ」は下記のとおりです。



※ 市は売買または賃貸借の仲介は行いませんので、情報利用者は所有者と直接交渉してください。

最新の空き家、空き農地の情報は、市ホームページからご覧いただけます。  
<http://www.city.takahashi.okayama.jp/teiju/index.html>

**高梁市定住促進住宅建築費等助成金**

市は、定住人口の増加と地域経済の活性化を図るため、市内での住宅の新築や取得、中古住宅を購入し改修しようとする人に対し、予算の範囲内で住宅建築費等を助成しています。

対象は本市に移住しようとする人、または現在、本市に住所を有し未成年の子を養育する人で、次の①～③のすべてに該当すること。

- ① 市内に新築、もしくは購入した中古住宅を改修しようとする人
- ② 新築、改修の場合とも、市内に事業所を有する建築業者等が施工するもの
- ③ 新築の場合は補助金交付決定の年度から翌年度以内に、改修の場合は中古住宅購入後6か月以内に発注し、発注後3か月以内に工事が完成すること

＜助成金の種類、対象要件および助成額＞

対象要件	助成額
住宅を新築する場合	住宅建築、または新築物件の購入に要する費用の10分の1とし、75万円を限度とする。ただし、本市に移住しようとする人で、未成年者を養育していない人は50万円を限度とする
中古住宅を購入し、当該住宅の台所、便所、浴室、その他市長が必要と認めた箇所を改修する場合で、工事費が30万円を超えるもの	改修に要する費用の3分の1とし、50万円を限度とする
住宅用地を新たに購入し、住宅用地取得後3年以内に新築する場合	住宅用地取得に要する費用の10分の1とし、60万円を限度とする

■ 問い合わせ 市民課市民定住係 ☎0254

**年頭にあたって**



高梁市議会議長 三谷 實



高梁市長 近藤 隆則

新年明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆さまにおかれまして  
は、輝かしい新春を健やかに迎え  
たこと、心からお喜び申し上げます。  
昨年3月11日に発生した東日本  
大震災は、未曾有の人的・物的被  
害をもたらすとともに、我が国の  
経済に大きな影響を与え、財政、  
産業等が今後中期的に深刻なダ  
メージを受けるものとみられていま  
す。国においては復興に向けた施  
策が検討され、財源の確保に努め  
ておりますが、さらなる景気の悪  
化により税収も減少するなど極め  
て厳しい状況となっております。  
本市においては、行財政改革

の取り組みなどにより財政状況の  
改善は見られるものの、市税収入  
や地方交付税の伸びなどは見込め  
ず、平成24年度当初予算におい  
ても財源の確保と持続可能な財政基  
盤の確立が急がれる中、少子・高  
齢化への対応、産業の振興、中山  
間地域や中心市街地の活性化、地  
域公共交通再生の方向性、環境対  
策、市庁舎改築、備中高梁駅バリ  
アフリー化など、克服すべき多く  
の課題を抱えております。  
このような中、市議会は二元代  
表制の下で、市長をはじめとする  
執行機関との立場や権能の違いを  
踏まえ、常に緊張ある関係を保ち

ながら、市民の皆様福祉の向上  
および市政の発展に寄与してい  
なければなりません。  
議会といたしましては、今後  
も市民の皆さまの期待に応えるべ  
く、さまざまな市政課題の解決に  
向け、しっかりとした議論を重ね  
るとともに、市議会の改革・活  
性化に取り組みながら、誠心誠意  
尽くしてまいりたい所存であります。  
新春に臨み、市民の皆さまのご支  
援、ご協力をお願い申し上げます  
とともに、本年が皆さまにとりま  
して幸せで実り多く、大いなる飛躍の  
年となりますことを心よりお祈りし、  
年頭のごあいさつといたします。

明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆さまには希望に満ち  
た、清々しい新年をお迎えのこと  
とお喜びを申し上げます。  
昨年は、東日本大震災や台風、  
豪雨など、未曾有の大災害に日本  
列島が脅かされた年でありました。  
震災対応では、本市でもすぐさま  
被災者の方々の受け入れ・支援に取  
りかかり、また、原子力災害に見  
舞われた福島県浪江町へ職員を派  
遣しているところであります。  
さて、今年の干支、壬辰の年は、  
次につながる成長が始まる年である  
とされています。  
本年は、市政推進の重点施策と

して掲げています「子育て・定住  
施策」「交流施策」「環境福祉施策」  
「健康増進施策」が、さらなる成  
果を挙げるよう目指してまいりたい  
と思っております。  
特に「子育て・定住施策」は、  
引き続き、「高梁に定住していただ  
きたい」という強い思いのもと、安  
心して子どもを産み育てることがで  
き、未来を担う子どもたちには夢・  
希望を与える取り組み、さらに3  
世代同居の促進も含め若年層を中  
心とした定住促進に、より一層力を  
入れてまいります。  
また、全国規模の自転車登坂レ  
ス「ヒルクライムチャレンジシリーズ

高梁大会」や、本市が生んだ幕末  
の偉大な儒学者「山田方谷先生」  
を全国に広めていく活動、さら  
には「なでしこリーグ入り」を目指  
す女子サッカーのFC高梁吉備国際  
大学の支援など、高梁を全国へ発  
信していく取り組みを通じ、観光・  
スポーツなどさまざまな交流がま  
します活発になるよう努めてまい  
りたいと思っておりますので、一層  
のご支援とご協力をお願い申し  
上げます。  
最後になりましたが、皆さま  
方のご健勝とご多幸を心からお  
祈り申し上げます。年頭のごあいさ  
つといたします。